

競争入札におけるくじ引き方法について

入札において、同価格の者が2者以上あるときの「くじ引き」による決定方法を以下のとおり定めます。

■ 郵便入札におけるくじ引き

郵便入札において同価格の入札をした者が2者以上ある場合は、次の方法により落札者を決定します。入札参加者は、入札書に「3桁の任意のくじ番号」を記入して提出してください。

これは、大学が介入できない数字を用いて公平に抽選するものです。

- ①入札書に記載されたくじ番号（入札者が任意で書き込んだもの）を用いる。
 - ②入札参加表明書に記載されている電話番号下4桁の昇順に0から番号を割り当てる。
 - ③くじ番号の合計÷同額入札者数の余りを求める。
 - ④余りと一致する割り当て番号の者を第1位落札者とする。
- ※くじ番号の記載がない又は不明瞭な場合は、「000」をくじ番号とする。

（例）同価入札 3 社の場合

〔落札者の決定方法〕

業者名	くじ番号	電話番号	割り当て番号	結果
A 社	0 2 2	*** -*** - 8 5 0 2	2	
B 社	1 2 9	*** -*** - 1 2 4 5	1	落札
C 社	4 6 8	*** -*** - 1 1 2 0	0	
合 計	6 1 9			

くじ番号の合計を同額入札者数で除し、余りを算出する。

余りを当選番号とし、一致する割り当て番号の入札者を落札者とする。

$$619 \div 3 = \text{余り } 1$$

〔2位以降の順位の決定方法〕

1 位：余りと一致する割り当て番号の者

2 位：第1位を除いた残りの同額入札者について、改めて電話番号下4桁の昇順により、0からの連番で割り当て番号を付す。

当該残存者のくじ番号の合計を当該残存者数で除して余りを算出し、当該余りと一致する割り当て番号の者を第2位とする。

以後、順位が確定した者を順次除き、同様の方法により順位を決定するものとする。